

愛媛	KIZUNA	香川	第 20 号
高知	四国ろうあ連盟	徳島	2013年 4月1日発行
	発行人：竹島 春美 編集人：近藤 龍治	発行所：四国ろうあ連盟 〒768-0051 観音寺市木之郷町甲 1116-1 西讃ふくろうセンター内 FAX 0875-27-7708	

3・9聴覚障害者老人ホーム設置決起集会

私たちの言語・生活習慣・文化を尊重できる老人ホームを

主催：(社)高知県聴覚障害者協会 高知県盲ろう友の会
 特定非営利活動法人高知県難聴者・中途失聴者協会
 高知県手話通訳問題研究会 高知県手話サークル連絡協議会

2013年3月9日(土)、高知市城西公園で聴覚障害者老人ホーム設置決起集会がありました。高知県内以外に徳島、愛媛、香川、遠方の兵庫県からも駆けつけてくれました。約200人が結集しました。

聞こえない人たちの老後はどうでしょうか。みんなが不安を抱えています。聞こえない人が安心して暮らせる社会の実現には、まだまだ遠いのです。

ここ四国には、聴覚障がい者のための老人ホームや施設はありません。時間は待ってくれません。一刻も早く設置しなくてはなりません。

決起集会の後、市内をパレードし私たちの熱い思いを多くの人に伝えました。



翌日は淡路ふくろうの郷 施設長 大矢暹氏をお招きして「人材養成をするために～何を学んでほしいのか～どんな人材を育てたいのか? そのためにはどんなことを指導すればよいのか」というテーマでお話いただきました。人材養成は、私たちが今抱えている課題の一つです。聴覚障がい者福祉のための活動や手話や手話通訳ができる人材をどう養成するか、たくさんの方の事を学ぶことができました。

第5回全国ろうあ高齢者代表研修会 大成功に終わる

2月22・23日、徳島県立障害者交流プラザにおいて、全国ろうあ高齢者代表研修会が行われました。

一日目の講演会は、四国ろうあ連盟事務局長の近藤龍治氏を講師に迎え「ろうあ高齢者の明日へ」というテーマでお話していただきました。大変わかりやすい内容に参加した人から大好評でした。

夜、かんぼの宿で行われた交流会では、おいしい料理を囲んで情報交換をしました。また、すだち連（連長 戎伸治）20名のみなさんが阿波踊りを披露しました。「踊る阿呆に、みる阿呆、同じ阿呆なら、踊らにゃ損 損…」と参加者も踊りに参加して楽しいひと時を過ごしました。交流会がお開きになった後も、各部屋で夜遅くまで交流が続いていたようです。

二日目に行われた討論会では活発な意見交換や質疑応答などが行われ、二日間とも大変充実したものになりました。全国から参加した皆さんも大変喜んで帰途につかれました。

実行委員のみなさまのおかげで無事、研修会を終えることができました。ありがとうございました。

（報告：四国ろうあ連盟 高齢部長 岡 徹郎）



デフ・ステージ・オブ・四国 2013

日時：5月4日（土）・5日（日）

場所：高知県

今年は、青年の集い、お楽しみ企画も新たに加わりました。盛りだくさんの企画となっています。

ぜひ、友人を誘ってご参加ください。大勢のみなさんの参加をお待ちしています。

※各県協会に案内状を発送いたしましたので、ご覧ください。

◆編集後記◆ 四国ろうあ連盟「K I Z U N A」第20号をお届けします。★20回発行できたことに喜びを感じます。★時間はどんどん過ぎていきます。年を重ねることはとても素晴らしいですが、知力、体力、精力は衰えていく一方です。誰もが健康で暮らしていきたいものです。★加齢は避けて通れません。お互いに助け合うことが必要です。★人のつながりはコミュニケーションです。どんなときでも手話で話せる社会でありたいと願っています。★ろうあ高齢者の老人ホーム、聞こえない人が気軽に集える場所など、どこでもコミュニケーションできる場所を作りたいです。★掲載して欲しい原稿は、四国ろうあ連盟事務局もしくは、各県協会にご連絡ください。